

# 表面と真空（正式名称 Vacuum and Surface Science）投稿の手引き

2024年11月7日  
公益社団法人日本表面真空学会編集委員会

会誌「表面と真空（正式名称 Vacuum and Surface Science）」は、公益社団法人日本表面真空学会が発行する会誌である。この会誌は、真空及び表面の科学の基礎と応用、それらの関連する分野に関する研究論文及び学会機関誌として必要な情報を掲載する。全ての投稿原稿は、日本語または英語で記載し、編集委員会の審査を受け掲載の可否が決定される。投稿された全ての論文及び記事の著作権は公益社団法人日本表面真空学会に帰属する。

## 1. 名称及び出版形態

会誌は、「表面と真空（正式名称 Vacuum and Surface Science）」とする月刊誌で、冊子版(ISSN 2433-5835)、オンライン版(ISSN 2433-5843)のふたつの形態で出版する。オンライン版は、科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)で公開される。掲載された文章は J-STAGE の Similarity Check の対象となる。

## 2. 投稿資格

会員は、論文または記事を会誌に投稿することができる。会員以外の投稿は原則として編集委員会が依頼したものとする。

## 3. 投稿原稿

3.1 投稿者は、「執筆の手引き」に従い、原則として「投稿原稿テンプレート」を用いて原稿を執筆しなければならない。

3.2 投稿者は、「投稿票」、「テンプレート貼り付け原稿（word 形式推奨）」及び「図・表の電子ファイル」を Web 投稿サイトから投稿する。投稿に当たっては「Web 投稿の手引き」を参照のこと。上記ファイル類は、日本表面真空学会誌の Web サイトからダウンロードできる。

[https://www.jvss.jp/vss/vss\\_index.html](https://www.jvss.jp/vss/vss_index.html)

なお、編集委員会の判断により、特別なテンプレートを準備する場合もある。

## 4. 原稿の種類

投稿原稿は、原著論文(論文、速報)、研究紹介、総合報告、解説、談話室、技術紹介、講座、先端追跡、編集委員会で企画した記事及び学会からの連絡とし、投稿者が投稿時にその分類を指定する。また投稿原稿には、著者自ら投稿する一般投稿と、編集委員会より執筆を依頼する依頼投稿の区別がある。

4.1 論文及び記事内容は、下記に従うものとする。

### a. 原著論文(Original papers)

原著論文は、本誌のために新たに書き下ろされたものを指し、既に発表したもの及び投稿中の論文と同一内容またはきわめて類似した内容を含まない。

- 1) 論文(Regular articles) 基礎および応用に関する独創的な研究を内容とする論文。科学的、技術的観点から価値あるものと判断できるもの。(6 ページ以内)
- 2) 速報(Letters) 原著論文に該当する論文のうち、重要な結果が得られており、早急に公表すべき内容の論文。(3 ページ以内)

### b. 卷頭言(Preface)

関連分野の現状、方針についてその意見、見解を述べる記事。原則、依頼原稿とし毎月掲載する。(1 ページ)

c. 企画主旨(Introduction)

発刊される号の特集記事に関連して、企画を担当する代表者が主旨の説明。(3 ページ以内)

d. 総合報告(Over view)

発刊される号の特集記事に関する研究動向、技術動向について、その分野全体を俯瞰する総合的な報告。原則として未発表データは含まないこととし、図表等においては引用文献を明確にする。(8 ページ以内)

e. 研究紹介(Current topics)

基礎および応用に関して、執筆者あるいはそのグループが行った最近の研究内容を中心に紹介・解説する記事。原則として未発表データは含まないこととし、図表等においては引用文献を明確にする。(6 ページ以内)

f. 解説(Reviews)

ある分野の動向や研究内容、技術内容などをわかりやすく解説する記事とし、執筆者の思想、主張が盛込まれた報告で、原則として未発表のデータを含まない。引用文献が整備されていることが望ましい。原則として、編集委員会から執筆を依頼する。(6 ページ以内)

g. 技術紹介(Technical topics)

基礎および応用に関して、執筆者あるいはそのグループが行った装置開発、材料開発、技術的内容に関する内容を中心に紹介・解説する記事。個別の商品の販売を目的とした宣伝用の内容は含まない。(6 ページ以内)

h. 講座(Lectures)

講座に含まれる分野を俯瞰し、初学者にも理解できるよう配慮された教育的な観点を持つ記事。原則として未発表データは含まないこととし、図表等においては引用文献を明確にする。実験法や分析法のテクニックやノウハウ、研究史・技術史、ポピュラーサイエンスなども含む。(6 ページ以内)

i. 談話室(Science café)

読者のための自由な話題提供・情報交換のページ。最近の話題、研究室紹介、海外報告、学会や研究会・シンポジウムの紹介、コーヒーブレイク（近頃思うこと）など、幅広い読者の興味をひく記事であること。(内容に応じて数ページ以内)

j. 開催報告(Report)

本会が主催して企画した会議やイベント等の報告。会員が参加した会議やイベントで、編集委員会にて読者に有益であると判断された報告。

k. 連載記事(Planning series)

その他編集委員会で企画・判断した記事で、期間を決めて連載する企画や、談話室に分類されない各種記事など。広く学会員からの一般記事を受け付ける。執筆者からの提案を編集委員会にて検討採択する。(内容に応じてページ数は編集委員会にて検討)

l. 先端追跡(News & Trends)

専門分野において面白く、新鮮な話題を紹介する記事。(1 ページに 2 件)

## 4.2 二重投稿と文献引用、捏造に関する注意

### 4.2.1 同一著者またはその一部が執筆し既発表または投稿中の論文と同一内容またはきわめて類似した内容を投稿した場合を二重投稿とみなす。

### 4.2.2 他の雑誌などに公表または投稿中の同一の実験データ（図・表）、またはきわめて類

似の実験データ（図・表）を、当該論文中に記載した場合も二重投稿とみなす。ただし総合報告、研究紹介、解説、技術紹介、口座で注釈や参考文献の形式に則り、適切に引用されている場合は、二重投稿には当たらないものとする。

4.2.3 いずれの記事においても、引用文献等の出典を明記すること。いかなる理由が有ろうとも事実を歪めて記述したり、虚偽のデータを公表したりしないこと。他者の図表を部分的にでも改ざんすることは捏造にあたる。

#### 4.3 論文及び記事の長さ

論文及び記事の刷り上がりの長さは、図表・参考文献を含めて4.1に示したとおりとし、テンプレートで確認する。

原稿が指定頁数を超過する場合、別途指定の料金が発生し、著者がこれを負担する。

### 5. 投稿原稿の取り扱い

5.1 原稿の受付日は原稿が電子投稿された日とする。ただし、事務局による代理投稿の場合は、代理投稿日とする。

5.2 編集委員会は投稿原稿の採否を決定するとともに原稿の内容に関して著者に修正を求めることができる。修正を求められた場合、著者は査読所見、担当編集委員所見に対する回答を添えて速やかに修正原稿を提出すること。修正を求められた日から二カ月経過後に原稿が提出された場合、原則としてその日を新たな受理日とする。また六カ月を経過しても原稿が提出されない場合は、撤回されたものとみなす。

5.3 著者校正は原則一回とし、校正の際の加除筆は、原則として印刷の誤り以外は、認めない。

5.4 大幅に訂正された原稿は、新規投稿原稿とする。

5.5 他の出版物の著作権に抵触する場合は、著作権使用の承諾書を投稿原稿に添付すること。

5.6 一般投稿論文の著者は、掲載論文の別刷りを少なくとも50部購入するものとし、これをもって投稿料とする。（価格は、別刷り価格表を参照）

5.7 依頼投稿論文の著者は、希望に応じて別刷りを購入できる。（価格は、別刷り価格表を参照）

5.8 冊子版で、カラー印刷を希望する場合は別途料金が発生し、著者が料金を負担する。オンライン版では、カラー図の掲載による著者負担は無い。

5.9 会誌「表面と真空（正式名称 Vacuum and Surface Science）」に掲載された全ての論文及び記事の著作権は公益社団法人日本表面真空学会に帰属し、他の出版物に掲載する場合は、本学会の承諾を得なければならない。

5.10 原則として論文や記事を受理された際に著作権の譲渡書類を提出する。著作権の譲渡を許可しない組織に帰属する場合は、その旨を日本表面真空学会事務局に連絡すること。

5.11 会誌「表面と真空（正式名称 Vacuum and Surface Science）」に掲載された論文や記事のpdfファイルを、個人または研究室が開設するWebサイトやSNSなどに掲載することや配布することはできない。なお、機関リポジトリへの掲載にあたっては、「機関リポジトリへの対応について」に従う。

### 6. 掲載論文・記事の引用

会誌「表面と真空（正式名称 Vacuum and Surface Science）」に掲載された論文や記事を引用する場合には、会誌名称を下記の通りにする。（「表面と真空」は使用しない。）

Vacuum and Surface Science

Vac. Surf. Sci.,

本投稿の手引きに関する意見要望は、下記学会事務局までお申出ください。

学会事務局：公益社団法人日本表面真空会

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-16 石川ビル 5 階

Tel : 03-3812-0266 Fax : 03-3812-2897 e-mail : office@jvss.jp